

# かやっ子



与謝野町立加悦小学校 研究推進委員会

令和2年12月18日号

自ら考え、かかわり、挑戦する児童の育成

～言葉を通した確かな学び～



## ～「言葉の森」～

言葉のおもしろさや美しさ等にふれながら、国語への興味・関心を高めようと、「言葉の森」のコーナーを設けています。今回は、新たに「□に漢字を入れて熟語を完成させよう」「回文を作ろう」「おやつという言葉を見つけよう」ができました。

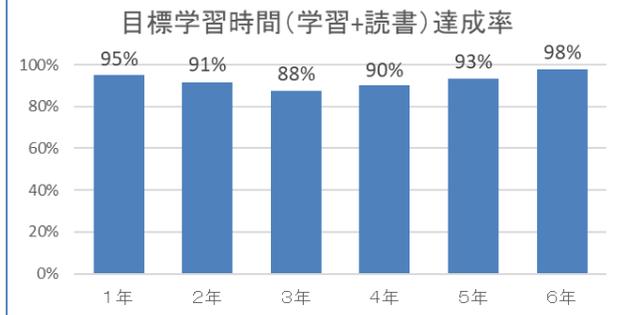
冬休み、親子で国語に関する楽しいクイズやゲームをして過ごすのもいいですね。

## 2学期が終わります。

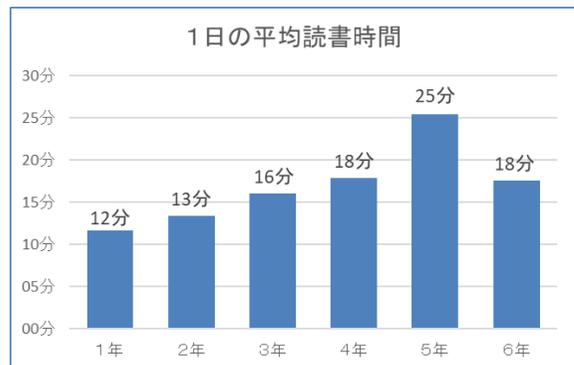
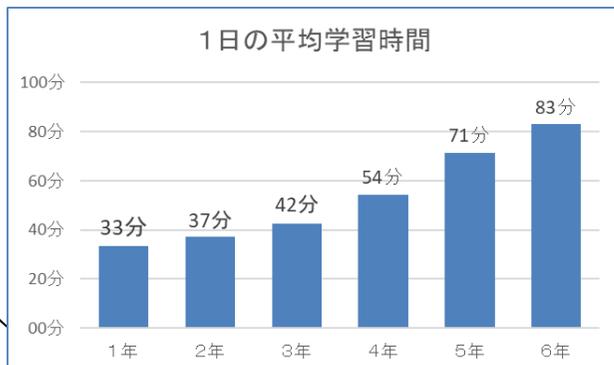
例年より早く始まった2学期が、もうすぐ終わります。2学期は、計算プリントや文章の読み取りプリントに取り組む朝学習が軌道に乗り、落ち着いた雰囲気の中で1時間目に向かっています。また、全校音楽や読書の取組などもあり、260人みんなで行っている、というつながりが感じられた2学期でした。学習においては「言葉を通して」を意識し、文中の言葉に着目する、友達の考えを聞いてさらに自分の考えを深める、自分の考えを整理して伝える、といったことを重点的に取り組んできました。3学期も、さらに学力充実に努めたいと思います。

保護者の皆様には、2学期も日々の家庭学習等においてご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。子どもたちが家庭学習習慣をつけていくことにおいて、励ましの声かけや温かい見守りが何より効果的だと思います。この後控えている冬休み、そして3学期と、まだまだ学習は続きます。「宿題できたんか？」を「どんな宿題してるんや？」にかえて、少しでも勉強の様子を見ていただけると、子どもたちは自分に関心をもっていてくれると安心すると思います。心の安定も大事にしたいですね。

11月24日から家庭学習がんばり週間をお世話になりました。学習時間を意識して取り組んだ子、自主学習に力を注いだ子、読書に時間を費やした子、一人一人の目標は違いますが、それぞれの目標を意識して取り組めたのではないかと思います。けがや病気の治療と同じで、学習においても「これをがんばる！」と目標を意識することは大事です。何となく学習するのではなく、「今日はこれをやり切ったぞ！」と達成感をもたせたいです。今後も引き続き、子どもたちの「わかった!」「できた!」を増やしていけますよう、ご協力をお願いします。

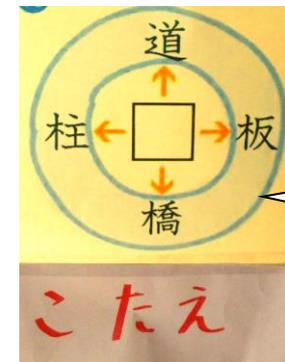


- \*学習目標時間は、1・2年30分、3年40分、4年50分、5年60分、6年70分です。達成率100%を目指したいです。
- \*学習時間を見てみると、さすが高学年、自主学習の力もついてきています。
- \*読書もがんばっている様子が見受けられます。1日10分間は本に向かう時間がほしいです。



おやつはいくつ見つかりましたか？

左右どちらから読んでも同じになるように作ります。親子で作ってみたいかがですか？



ちょっと難しいでしょうか？思いつかないときこそ「相談」です！

～豆知識～

## ～上野千鶴子 東大名誉教授寄稿の記事より（朝日小学生新聞）～

◆「学びの基本」の「き」とは  
ネット社会になろうが、教科書がデジタル化されようが、学びの基本の「き」は高い言語能力を身につけることです。言語能力を育てるには、良い文章を大量に読み、書く以外に方法はありません。論理的文章を読み、理解し、人を説得できる文章を書く能力は、今後ますます必要になります。

◆保護者の方へ  
まず、保護者自身が勉強している姿を子どもに見せてください。これに尽きると思っています。子どもは親の言うことを聞いて育つのではなく、親のすることを見て育つからです。また、「迷惑をかけない子ども」ではなく、「上手に迷惑をかけられる子ども」に育ててほしいとも思います。迷惑をかけたり、かけられたりするのが人間関係だからです。最後に、子どもをあとどっちはいけないということです。たとえ小学生であっても、子どもはちゃんと大人のすることを理解し、判断する能力を備えています。